

公開研究会

愛知

入所施設の歴史を語る

障害のある本人との共同研究の取り組み

Social History of Learning Disability

2018年 **9月7日** **金** 18:00-20:30

日本福祉大学名古屋キャンパス北館8階8A教室

名古屋市中区千代田5-22-35 (JRおよび地下鉄「鶴舞駅」から徒歩5分)

プログラム

18:00 開会 進行：打保由佳 (中部学院大学講師)

18:10-19:20 講演【逐次通訳】

Jan Walmsley

(知的障害者の社会参加に関する教育・研究コンサルタント)

19:30-19:50 日本の取り組み紹介

渡邊武子 (劇団・ドキドキわくわく 世話役)

19:50-20:20 質疑応答

20:20-20:30 コメントとまとめ



趣旨

かつて施設に入所していた障害者のほとんどがコミュニティで暮らすようになったイギリスにおいて、入所施設の歴史を語り継ぎ、その負の歴史から学び続ける取り組みが続けられています。インクルージョン政策が進められてきたイギリスにおいても、知的障害のある人たちを排除する社会構造が完全になくなったわけではないからです。

講演者のジャン・ウォームズリー (Jan Walmsley) さんが取り組んでいるのは、入所施設の歴史や、本人と家族のアドボカシーについて、知的障害者と共同研究を行うインクルーシブリサーチです。

この研究会では、イギリスにおけるインクルーシブリサーチの具体例に学ぶことで、日本において知的障害者の社会的包摂を進めていくための新しい観点を見出していきたいと考えています。

◆参加申込：「公開講演会（愛知）参加希望」とお書きのうえ、お名前をご連絡ください。

E-mail: carecarelab2018@gmail.com

◆関連情報はこちらのサイトでご確認ください：<http://caringsociety.net/lab/>

本研究会は科研費助成事業(課題番号16K04216 京都府立大学・森口弘美)の一環として開催します。

共催：日本社会福祉学会中部地域ブロック部会 企画運営協力：愛知障害フォーラム